

天沼児童センター（指定管理者：社会福祉法人さいたま市社会福祉事業団、評価機関：株式会社ブレインファーム）訪問調査日：令和3年12月9日

児童センター等 評価結果一覧表

評価項目		指定管理者自己評価結果	評価機関評価結果
I. 総則		A	A
1. 施設の目的に基づいた基本方針の確立	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されており、職員が理解しているか。	A	A
2. 施設目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設目的を達成できているか。	B	A
3. 従事者の勤務実績・配置状況	管理職を含む常勤従事者及び非常勤従事者の勤務実績、配置状況は適切か。	A	A
4. 従事者のマナー	利用者が気持ちよく利用できるよう、利用者に対する従事者の接客マナーは適切か。	A	A
5. 施設の設置目的を実現するために必要な人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組がなされているか。	A	A
II. 施設・設備の維持管理		A	A
1. 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A	A
2. 備品の管理	施設の備品が適切に管理されているか。	A	A
3. 清掃業務、植栽・樹木等の維持管理業務	利用者が快適に利用できるよう、清掃が行き届いているか。施設周りの植栽・樹木等が適切に管理され、利用者が快適に過ごせるような良好な景観が保たれているか。	A	A
4. 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	B	A
5. 施設衛生管理業務	施設の衛生管理や感染症対策を適切に行っているか。	A	A
III. 運営業務及びサービスの質の向上		A	A
1. 利用実績及び施設の稼働率	評価実施直前の2年間の施設稼働率及び利用実績の推移につき、半期毎(4月から9月、及び10月から3月)の状況を確認する。		
2. 適切な利用情報の提供	すべての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な利用情報の提供を行っているか。	A	A
3. サービス水準の確保	個々のサービスについて、対応従事者によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取組を行っているか。	A	A
4. 従事者間での情報共有化	従事者間で、適切に各種情報の共有化が実現されているか。	A	A
5. 個人情報の保護	個人情報の保護に対する体制が整っているか。	B	A
6. 事故防止対策への取組	事故防止のための体制の構築・取組を行っているか。	B	A
7. 事故発生時の対応体制の構築	事故発生時の対応体制が確立されているか。	A	A
8. 災害発生時の対応体制の構築	災害発生時の対応体制が確立されているか。	A	A
9. 利用者の意見・苦情を抽出し、解決する体制の構築	利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。利用者の意見や苦情を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A	A
10. 利用者アンケートの実施	サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A	A
11. 自主事業の適切な実施	利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。	A	A
12. 書籍の購入及び管理	図書スペースがある場合、適切な管理運営を行っているか。	A	A
IV. 地域及び地域住民との連携		A	A
1. 地域や地域住民との交流・連携の取組	地域や地域住民との交流・連携に関する取組を実施し、地域交流の支援を実施しているか。	A	A
V. 収支状況		A	A
1. 管理経費(指定管理料)等の執行状況	管理経費(指定管理料)は適正に執行されているか。	A	A
2. 収支決算状況	予算と決算に大幅な相違がないか。収入-支出がプラスになっているか。	+	+
3. 利用料金収入実績 ⇒該当施設(施設)のみ評価を実施するか。	事業計画書等で示した利用料金収入の目標値がどの程度達成されているか。		
4. 経費節減の取組	経費節減のための努力を行っているか。	実施	実施

項目	指定管理者自己評価	第三者評価機関特記事項
I. 総則	施設の設置目的に基づいた基本方針を理解し、設置目的の達成に必要な管理運営、人員配置、利用の提供、人材育成を行っている。	施設の設置目的や基本方針は、定期的に朝会時や職員会議において確認し、業務活動に取り組みよう心がけてください。
II. 施設・設備の維持管理	指定管理施設として必要な建物・設備の管理や環境整備を行うとともに、備品の管理も適切に行っている。	施設は老朽化が進んでいますが、利用者が安全に利用できる状態にはなっています。今ある備品が備品台帳に適切に記載されているか今一度ご確認ください。
III. 運営業務及びサービスの質の向上	たよりやHPを活用し情報提供し、マニュアルに沿った公平なサービス提供を行っている。事故や災害に対しても対策を整え安全を確保している。	利用者の意見を反映した事業運営がなされており、来館しやすい雰囲気も作られていますので、広報活動を行い施設の存在をPRし、利用者向上に努めてください。
IV. 地域及び地域住民との連携	地域関係施設・機関との連携を中心に、共催事業の実施や利用者の交流を積極的に行っている。地域から求められる施設を目指して事業運営をすすめている。	新型コロナの影響で、イベントが中止した結果、地域との交流が減っています。併設する高齢者施設と交流できるような企画の設定が望まれます。
V. 収支状況	児童センター18館で一括して予算執行の調整を行い、経費節減に努めた。収入に見合った支出をすることで、適正な財源管理を行っている。	本部管理により適切な収支管理がなされてきました。引き続き経費削減に努めてください。
VI. その他	地域と共に活動できる施設を目指している。	少人数で運営されていますが、効率的に運営ができる様に、職員の能力を高め、多能工化や意見交換の活発化を図ってください。

評価結果についての講評

概ね高い水準で運営管理がなされています。法人本部主導のもと適切に研修がなされ、能力向上に努めておられます。午前は乳幼児およびその親の交流の場として、午後は小学生の集いの場として地域の子育てに貢献されています。今後は中高生の居場所や地域住民の交流の場としても機能が発揮できるよう取り組みを行っていくことが望まれます。そのために利用者および地域の方の意見収集を行うとともに、職員全員で情報を共有し、アイデアを出し合い、地域コミュニティの拠点として認知されるような事業を行ってください。

指定管理者からの意見

今回の指定管理者第三者評価を受け、児童センター運営に高い評価をいただきました。これは職員全員で話し合いながら施設運営に取り組み、来館される利用者の過ごしやすい環境を整えてきたことが、評価されたのだと考えられます。今後は、評価を職員全員で確認しながら、利用者サービスの向上につながるよう努力してまいります。